



想像から創造へ

ハザードマップから災害時を想像し、
自分が動き出すスイッチを創造しよう！



災害時に避難スイッチ
が ON になったら動き
出そう！



～ 次ページ以降で
実際作ってみよう ～



「いつ」＝避難スイッチ



災害時の避難を考える上で重要な「いつ」になったら避難を開始する
のか。平常時に「いつになったら動き始める」という「避難スイッチ」
を決めておくことが大事です。

「このような情報が出されたら避難」というスイッチの他にも、「い
つもとは違う雨の降り方を感じたら避難」というスイッチも決めておく
と良いです。

～ 分かりやすいスイッチを作ろう ～

「どこへ」 最善・次善・三善

「いつ」と並んで重要な「どこへ」避難をするのか。災害が起こった
ときを想像すると、様々な想定が浮かんできます。

避難する場所も、最善な場所（例えば指定避難所）以外にも、次善
（セカンドベスト）、三善（サードベスト）も考えてみましょう。する
と、最善は指定避難所の小学校だけれど、そこまで避難が難しいようなら
次善の近隣のマンション、それも難しいようなら三善の自宅の2階な
ど、その時の状況に応じて対応ができるようになります。

～ 次善・三善で対応力 UP ～

ぼっくりんハザードマップ活用センター

まず、家の周りの危険度をまとめましょう。⑤⑥ ページ
から自宅を探して、浸水想定を確認してください。



はい。自宅は高砂市役所の位置で2階建てです。⑤⑥
ページ（計画規模降雨 加古川、法華山谷川、天川）の
マップによると、0.5～3.0m未満の浸水想定になって
います。

そうですね。では、「マイ避難カード」にある〈浸水想定〉
の計画規模降雨の欄に記入しましょう。記入出来たら、次
に⑦⑧ ページ（想定最大規模降雨）の想定も、見てみま
しょう。



い、いっきに3.0～5.0m未満の浸水想定
になっちゃいました。

そうですね。さきほどと同じように想定最大
規模降雨の欄に記入しましょう。



記入できました。

高砂さん宅は、山の近くではなく、土砂災害を
警戒しなければならない地域ではないので、
「なし」になりますね。



〈土砂災害〉の「なし」に○をしました。

これで自宅周りの危険性の確認はできましたね。
続いて重要な、「いつ」・「どこに」・「どうやって」
を考えましょう。



はい。

マイ避難カード

〈浸水想定〉		〈土砂災害〉	
1	計画規模降雨 自宅の 危険度まとめ 0.5～3.0m	想定最大規模降雨	あり なし
2	いつ 避難スイッチ 何がどうなったら？	どこに 行先は？	どうやって 誰と？何を？
避難行動 1		避難行動 2	

マイ避難カード

〈浸水想定〉		〈土砂災害〉	
1	計画規模降雨 自宅の 危険度まとめ 0.5～3.0m	想定最大規模降雨 3.0～5.0m	あり なし
2	いつ 避難スイッチ 何がどうなったら？	どこに 行先は？	どうやって 誰と？何を？
避難行動 1		避難行動 2	

